

安・衛通信

発行:小澤労働安全コンサルタント事務所
文責:所長 小澤 清



新入社員教育のポイントはここだ!

4月になると、職場に新入社員が配属されます。その新入社員が新しく職場に就く前に知ってもらわなければならないことや守らなければならない最小限のことを教育するためのポイントをまとめました。

1.会社の目的を正しく理解させる。

- (1) 適正な利潤を継続的に確保し繁栄する。企業活動を通じて社会に貢献（税金を払う）し企業価値を高める。⇒（説明する）
- (2) そのために、あなたは社員としてこれから何をして行かなければならないのか?⇒（考えさせる）

2.仕事するときには、その職場での決まりごとがあるが、何故あるのか?

- (1) 自分勝手な判断で行動したらどうなるだろうか?⇒なぜ、交通事故が毎日発生するのか?

3.怪我は、心身の状態が不安定な時に起こることが多い。⇒どのような時か?

- (1) 睡眠不足で、頭がぼんやりしているとき
- (2) 心身の疲労で頭がボーとしているとき
- (3) 作中に他のことを考えていた
- (4) 作業終了近くであせっていた
- (5) 仕事に慣れて甘くみていた
- (6) 作業中に異常な常態が発生したとき

考え、気付かせる



4.怪我をする人としらない人の違いは、どこにあるのか?

- (1) 危険があることを忘れない**努力**をしているか否か。
- (2) 危険に気が付く**努力**（イメージする努力）をしているか否か。
- (3) 危険から自分を自分で守ろうとする**努力**をしているか否か。

説明する

5.「安全第一」という標語は、どのような意味を持っているのか?

- ・第二は何か?・第三は何か?⇒説明する

6.怪我の主な原因は「不安全状態」「不安全行動」をとった時に起こるといわれているが具体的にどういうことなのか?

- ・「不安全状態」の例、「不安全行動」の例を考えさせる。

7.職場で教えられたことを忘れないで実行するには、どうするのか?

- ・あなた（新入社員）は、何をしなければならないのか?⇒（考えさせる）



「よく説明する」⇒「やって見せる」⇒「やらせてみせる」⇒「教えた後に確認する」⇒繰り返し「**理解し納得し出来るまで**」根気強く実施する。

上手くできたら「ほめる」ことも忘れない。